

新旧対照表の修正表

該当箇所	正	誤
別添の改訂後	<p>17. 臨床成績</p> <p>17.1 有効性及び安全性に関する試験 〈結腸・直腸癌〉</p> <p>17.1.1 (略)</p> <p>17.1.2 海外第Ⅲ相試験</p> <p>フッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤、イリノテカン、オキサリプラチン及び抗 VEGF モノクローナル抗体、並びに <i>KRAS</i> 遺伝子が野生型の場合は少なくとも 1 種類以上の抗 EGFR モノクローナル抗体を含む 2 レジメン以下の前治療歴を有していた進行又は再発結腸・直腸癌患者（本剤とベバシズマブとの併用投与^{注)} 246 例、本剤単剤投与 246 例）を対象とした第Ⅲ相比較試験の結果、本剤とベバシズマブの併用投与は本剤の単独投与に比較して、全生存期間を有意に延長した⁷⁾。[5.3、7.5 参照]</p> <p>(略)</p>	<p>17. 臨床成績</p> <p>17.1 有効性及び安全性に関する試験 〈結腸・直腸癌〉</p> <p>17.1.1 (略)</p> <p>17.1.2 海外第Ⅲ相試験</p> <p>フッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤、イリノテカン、オキサリプラチン及び抗 VEGF モノクローナル抗体、並びに <i>KRAS</i> 遺伝子が野生型の場合は少なくとも 1 種類以上の抗 EGFR モノクローナル抗体を含む 2 レジメン以上の前治療歴を有していた進行又は再発結腸・直腸癌患者（本剤とベバシズマブとの併用投与^{注)} 246 例、本剤単剤投与 246 例）を対象とした第Ⅲ相比較試験の結果、本剤とベバシズマブの併用投与は本剤の単独投与に比較して、全生存期間を有意に延長した⁷⁾。[5.3、7.5 参照]</p> <p>(略)</p>

(下線部変更)